



団長挨拶

杉野 和則

「しよら太くん日より」第12号の発行にあたり、ご挨拶申し上げます。

さて、8月に秋雨前線停滞による大雨で特別警報が発令され、消防団員が避難所開設等の広報や河川警戒等の活動を行ないました。幸い、市内には大きな被害はありませんでしたが、まさに、災害はいつ、どこで起こるか分からないということを改めて実感いたしました。消防団としまして、市民の安心安全を守るため、さまざまな災害に対応できるように、日々訓練を実施してまいります。

また、消防団活動や取り組み内容を市民の皆様幅広く周知するため、令和元年8月25

日(日)に「消防団応援の店キットオフイベントinイオンモール大牟田」を行い、放水体験、消防自動車の乗車体験、防災クイズや消防写真展など親子で楽しめるイベントを実施いたしました。

夏休み最後の日曜日でもあり、多くの家族連れで賑わいました。今後も消防団の活動を広く周知できるように取り組みを行なっていきたいと考えています。

最後になりますが、市民の安心安全を守るため、日々研鑽を重ね、技術の向上と組織力の強化に努めてまいります。これからも、消防団へのご理解とご支援をよろしくお願います。

また、消防団活動や取り組み内容を市民の皆様幅広く周知するため、令和元年8月25

大蛇山まつり
警備風景

第12号
2019年10月発行
発行：大牟田市消防団予防委員会



大牟田市消防団では、令和元年7月27日(土)・28日(日)のおおむた「大蛇山」まつりにおいて、来場者が安全に観覧できるように警備活動を行いました。

大牟田市総合防災訓練

令和元年9月1日(日)、イオンモール大牟田において、大牟田市総合防災訓練が行われ、消防団は南部方面隊(天の原分団・玉川分団・天領分団・駛馬分団・みなと分団)を中心に団本部合わせて約60名が参加しました。

消防団は、水防工法訓練として小雨降りしきる中、本部テント前で団長から土のう積みによる築堤の指示を受け、迅速かつ的確に土のうを積み上げました。



消防団員募集!!

男女不問

大牟田市消防団では、団員を募集しています。消防団員は、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動や救助活動を行う特別地方公務員です。新たに消防団に入団した3名にインタビューしてみました。

入団希望のお問い合わせは(総務課 消防団係) ☎53・3522

新入団員 Q&A

- ① 入団したきっかけは?
- ② 入団した感想は?
- ③ どういう活動をしていきたいか



玉川分団3部 山田 貴正 41歳

- ① 何か地域に貢献できることはないかと思っていたところ、先輩からお誘いを頂きました。
- ② 身の引き締まる思いです。
- ③ 地域の皆様に信頼されるように頑張ります。



吉野分団3部 早川 絵梨子 28歳

- ① 広報やおむたの消防団募集をみて、少しでも地域の役に立ちたいと思い入団しました。
- ② わからないことはしっかりと教えて下さり楽しく活動しています。
- ③ 消防団をもっと身近な存在として知って頂けるような場面で活躍したいです。



手鎌分団2部 一ノ瀬 和文 41歳

- ① 友達から誘われて入団しました。
- ② 思っていたよりも楽しいです。
- ③ 子供の頃から住んでいる地域に、少しでも貢献できるようにがんばります。

消防団の店キックオフイベント in イオンモール大牟田



令和元年8月25日(日) イオンモール大牟田内75店舗の消防団応援の店登録を機に「消防団応援の店キックオフイベントinイオンモール大牟田(消防団サポータープロジェクト)」と題し、ジャマー坊を応援団長に任命してイベントを開催しました。

屋内では、写真展、FMたんとのおさちさんの司会で団員のトークショー、子どもたちとジャマー坊、屋外では、小学生以下の子どもを対象に、消防車の乗車体験、放水体験を実施し、多くの人が消防団を知っていただくいい機会になったと思います。

学生分団結団式



令和元年7月1日(月) 大牟田市消防本部において学生分団の結団式が行われました。学生分団とは、消防団と連携し、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を活用して防火や防災意識の啓発活動をする学生のみの団体です。

メンバーは、帝京大学福岡キャンパスの学生55人(うち女性5名)で結団式にあたり、リーダーの浅海 輝さんによる決意表明が行われました。

決意表明

私たちは、大牟田市を災害から守りたいという思いで結成いたしました。近年の災害で活用されているSNSを最大限に活用し、学生同士のチームワークと若い力を生かして地域住民の被害軽減を図る事に邁進してまいります。

令和元年七月一日

大牟田市消防団

学生分団 浅海 輝



女性分団の活動



「チャレンジ防災」

今年も、児童校区の消防団にも協力を頂いて、乗車体験や子どもたちの質問に答えていただきました。筒先を持ちたり、ホース巻きをしたり、とても楽しそうでした。また、女性分団員による、消火器の取り扱い方や、火事・地震時の対応の仕方についてお話をしています。



吉野学童



ひまわり学童



平原学童



明治学童



中友学童



みなと学童



大正学童



銀水学童

今後のスケジュール

- ★ 秋季火災予防運動
11月9日(土)～11月15日(金)
- ★ 署合同訓練(西部方面隊)
11月10日(日)
- ★ 年末夜警
12月29日(日)・30日(月)
- ★ 消防出初式
1月12日(日)
- ★ しょうたくんだより
第13号発行(2月予定)



編集後記

先日、玉川消防団は、各部合同で新入団員に向けた小型ポンプ操法、ホースの連結、各器具の点検など消防訓練を行いました。今回初めて女性分団員4名も訓練に参加して頂き、女性分団員の家族も含め、大変実りある訓練になりました。普段から小型ポンプに触れることがないため、放水時の体に対する負荷が強く、大変勉強になったそうです。そして、訓練終了後に懇親会を開きました。消防団の活動はボランティアであり、いつ出勤しなければならぬか分かりません。だからこそ家族の協力なしには活動を行えないのです。今回の訓練を通して、消防団活動の理解・協力を得られるような取り組みや環境作りが大事であると痛感しました。また、これからの子ども達に少しでも消防団活動に興味を持ってもらい、将来消防団に入団してもらえようという活動をしていかなければいけないと思いました。